

# 瓢箪の花

天に向かって長く伸びているのが、雄花です。

丈が短くて、既に瓢箪の形が出来上がっているのが、雌花です。

瓢箪は瓜類です。瓜類の殆どは黄色い花を朝開き、蝶や蜂によって交配されるため、何の花粉が運ばれてくるか分かりません。しかし、瓢箪は白い花を夜、開かせるため、暗くても目立ちます。夜は夜蛾が交配の役割をしますので、夜開く白い花は瓢箪だけであり、独占的に効率の良い交配ができるわけです。

また、瓜類の花粉は数時間で死ぬのに対して、瓢箪は十数時間も持ち、夜露に濡れても死にません。まさに驚異的な作物です。

